

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 希望の郷 なかま

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 03 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	現在、日常生活が出来る利用者が、重度化し職員の介助の時間が増加する中で、介護サービスの質を維持することを目指していく。	職員の介護に対する意識を高め、社会貢献の素晴らしさを理解し、利用者のために、今以上の力を発揮してもらい、利用者と家族の信頼を深めていく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	現在も実施出来ているが、今後利用者の重度化が進み、車いす対応の外出が、増加する中で、現在の職員数で、同程度の外出の支援を目指していく。	日常的な散歩や、室内で、ゆっくり話し相手になれる、傾聴ボランティアの育成を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。